

# 令和4年度日本原子力学会 北関東支部 リモート若手研究者・技術者発表会 優秀発表賞について

2023年1月19日(木)に行われた「令和4年度リモート若手研究者・技術者発表会」では、一般及び学生合わせて計12件の発表がありました。2つのグループに分かれて、初めに自己紹介、その後に発表が行われ、活発な議論が行われました。そして、これら発表の中から審査委員の審議を経て各グループよりそれぞれ2名の優秀発表者が選出され、合計4名の優秀発表者によって約50名の聴講者全員にむけて再度発表が行われました。最終的に聴講者を含む参加者全員による投票結果を踏まえて、優秀発表者のなかから最優秀発表者1名を決定しました。「最優秀発表賞」「優秀発表賞」の受賞者は次のとおりです。

## ○最優秀発表賞(1件)

・吉原 有里 (日立製作所)

「核物質の識別に向けた高エネルギー光子カウンティングX線CT検出器の開発」

## ○優秀発表賞(3件)

・種村 翔太 (日立GEニュークリア・エナジー)

「AM技術を用いたCo基合金弁座の特性評価」

・Myagmarjav Odtsetseg (日本原子力研究開発機構)

「Membrane reactor development for efficient thermochemical hydrogen production using high-temperature gas-cooled reactor」

・弘中 浩太 (日本原子力研究開発機構)

「レーザー駆動中性子源を用いた中性子共鳴透過分析システムの実証」

以上